



ま とく れい こう 磨徳励行

自ら考え
進んで行動し
学び続ける
『キラリと光る励徳っ子』



礼トークで社会を明るくしよう
第12号
R5.6.30発行
文責 永田 功臣

児童集会 ～主体性が高まっています～

27日(火)に今年度3回目となる児童集会を実施しました。今回は、保健給食委員会と企画委員会からの発表でした。

保健給食委員会は、「みさとチャレンジ」の結果から就寝時刻を見直すよう呼びかけました。また、虫歯予防のために、正しい歯の磨き方を写真を使ってわかりやすく説明しました。準備もバッチリでした。



企画委員会からも2つ。まず、礼トーク推進週間の結果報告では、礼トーク第1位の敢太さんから、コツが伝授されました。次に、廊下を走っている現状を3日間の調査結果を踏まえて報告し、安全な過ごし方を訴えました。



みんな話をよく聞き、感想を返していました。

全校児童による田植え

先週23日(金)に、今年度も松永さんから田んぼをお借りして全校児童で田植えを行いました。田んぼに入るまでは時間がかかった子どもたちですが、苗を植え始めると、みんな手際よく植えることができ、予定通りの時間で植え終わることができました。



今年も5年生は、自分たちで育てた苗を「マイ田んぼ」に植えました。「束ねた苗が多すぎるのでは？」と思われる所もありましたが、そこは育ってからそれぞれに検証します。



折しも今月は食育月間です。「田植え」という農業体験を通して、ふるさとへの誇りと食に対する感謝の気持ちを持ってくれることを願います。

☆はらから☆ ～キラリと光るために～

返事は「はい」だけでは限りません。「ここがよくわかりません」等と自分の意思を示す時にも使います。返事をすることによって相手も話が伝わっているという安心感が得られます。返事を上手にして発表する人のモチベーションも高めてあげてください。

返事をする場面で「キラリと光る」ためにだれよりも元気に「はきはきとした声を出して返事をがんばる」

「大きな返事」
五年 吉岡明美奈



水泳の授業が始まりました



水質検査が終わり、26日からやっと水泳の授業を実施することができました。子どもたちも、水泳の授業を楽しみにしていたみたいで、月曜日の朝から「やる気」をみなぎらせていました。水に慣れるとともに泳力を高めてほしいと思います。



今年度は、「着衣水泳」も計画しています。あってはなりません、川や海でおぼれそうになった時、慌てず少しでも浮いて呼吸できるように衣服をつけて泳ぐ体験をします。水の怖さも知ってほしい所です。

今年度は、「着衣水泳」も計画しています。あってはなりません、川や海でおぼれそうになった時、慌てず少しでも浮いて呼吸できるように衣服をつけて泳ぐ体験をします。水の怖さも知ってほしい所です。

もっとなさいエンス



給食で甘いトウモロコシが出ました。トウモロコシの皮をむくと、白い毛のようなものが見られます。この白い毛は何だと思いませんか。ヒントは、その白い毛は一つ一つの実につながっています。ということは、この毛の本数が多いほど実が多いということになります。ちょっと調べてみませんか。トウモロコシ、小麦と合わせて、今回田植えを行った米も三大穀物の一つです。一本にたくさんの実がな



り、収穫率が高いからだと思います。また、疑問がわきます。米粒一つ一つに花が咲くのだろうか。稲の花見たことありますか。